

令和3年度一般会計補正予算（第8号）の専決処分について

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、季節性インフルエンザとの同時流行に備えるため、小学校6年生以下の市民に対するインフルエンザ予防接種を促進するための経費のほか、新型コロナウイルスワクチンの接種をさらに円滑に進めるための新たな接種会場の設置や運営などに係る経費について補正予算を編成する必要が生じましたが、議会を招集する時間的余裕がないことから、地方自治法第179条第1項の規定により9月30日付けにて専決処分を行いましたので、お知らせいたします。

なお、本件につきましては直近の議会に報告し、承認を求めるものです。

☆歳出予算 354,905 千円

【歳出予算の内訳】

1. 子どものインフルエンザ予防接種の促進 189,189 千円

【交付金の概要】

- (1)生後6か月から小学校6年生以下の市民を対象
- (2)インフルエンザ予防接種の費用助成（1回3,000円を上限に2回まで）

【内訳】	・インフルエンザ予防接種費用に対する交付金	186,000 千円
	・その他関連経費（印刷製本費、通信運搬費）	3,189 千円

2. 新型コロナウイルスワクチン接種体制の強化に向けた対応 165,716 千円

【接種環境の拡充等】

- ・集団接種会場の新規開設 3箇所
 - (1)保健センター（モデルナ製ワクチン使用）
 - (2)市川市農業協同組合 本店（ファイザー製ワクチン使用）
 - (3)広尾防災公園 管理棟（ファイザー製ワクチン使用）

【内訳】	・医療従事者関連経費（委託料）	62,664 千円
	・新型コロナウイルスワクチン接種体制整備費（委託料）	102,418 千円
	・その他関連経費（医薬材料費）	634 千円

全額国が負担

☆歳入予算 354,905 千円

【歳入予算の内訳】

○ 国庫支出金（補助率 10/10）	165,716 千円
○ 繰越金	189,189 千円

【問い合わせ先】	保健部	疾病予防課	課長 西倉 和弘	047-712-8564
	財政部	財政課	課長 遠山 忠	047-712-8595

令和3年9月30日

報道関係者各位

保健部長 増田 浩子

令和3年度一般会計補正予算（第8号）における 子どもの季節性インフルエンザワクチン接種の費用助成について

○事業目的

新型コロナウイルス感染症の収束が未だ見えない中、発熱や咳などの症状が類似し、鑑別診断を必要とする『季節性インフルエンザ』との同時流行に備えるため、小学6年生以下の子どものインフルエンザ予防接種費用の助成を行います。

○事業概要

≪事業費≫

189,189千円【予防接種事業】

印刷製本費：244千円、通信運搬費：2,945千円、

交付金：186,000千円

≪対象者≫

生後6か月から小学校6年生以下の市民

≪実施内容≫

- ・対象となる接種期間：令和3年10月1日～令和4年1月31日
- ・助成額：接種1回につき3,000円を上限に助成する。
- ・助成回数：2回
- ・支払い方法：償還払い

医療機関で全額支払い、後日、市に申請する。
なお、申請開始については、10月中旬を予定。

(問合せ先)

保健部 保健センター疾病予防課長

西倉 和弘

TEL 047-712-8564

令和3年9月30日

報道関係者各位

保健部長 増田 浩子

令和3年度一般会計補正予算（第8号）における 新型コロナウイルスワクチン接種体制の強化について

○事業目的

新型コロナウイルスワクチン接種において、円滑かつ速やかに接種が進むよう、新たに3箇所の集団接種会場の開設するため、拡大に伴う費用等の計上を行い、ワクチン接種体制の強化を図ります。

○事業概要

≪事業費≫ 165,716千円【予防接種事業】
医薬材料費：634千円、委託料：165,082千円
※全額国が負担

≪対象者≫ 12歳以上の市民

≪主な実施内容≫ 新たに開設する会場 3箇所

1.モデルナ製ワクチン使用……………1箇所

・保健センター

接種期間 : 令和3年10月9日（土）～ 11月28日（日）

実施日 : 金・土・日曜日のみ

受付時間 : 9時～16時

2.ファイザー製ワクチン使用……………2箇所

・市川市農業協同組合本店

・広尾防災公園管理棟

接種開始 : 令和3年10月16日（土）～ 12月中旬（予定）

実施日 : 土・日曜日のみ

受付時間 : 9時30分～16時

（問合せ先）

保健部保健センター疾病予防課長

西倉 和弘

TEL 047-712-8564